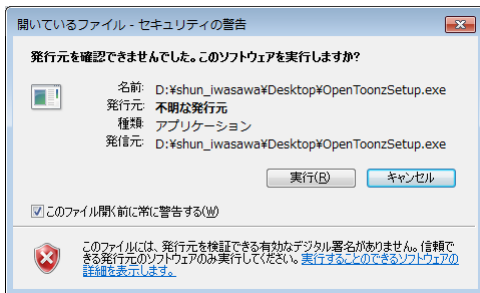


2. OpenToonz をインストールする

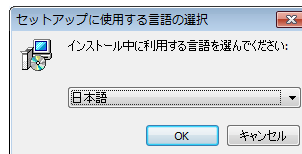
- (ア) 前項でダウンロードした「OpenToonzSetup.exe」をダブルクリック。
- (イ) デジタル署名が無い、という警告が出る場合は「実行」をクリック。
- (ウ) 「日本語」が選択されているのを確認し、「OK」をクリック。
- (エ) 使用許諾契約書を良く読み、「同意する」を選択して「次へ」をクリック。
- (オ) ソフトウェアのインストール先を指定して「次へ」をクリック。
- (カ) 各種設定が保存される「Stuff フォルダ」のインストール先を指定して「次へ」をクリック。

- ※ Stuff フォルダをネットワーク上の共有フォルダに指定しておく、別の端末から OpenToonz を起動したときも、ユーザーの設定等を再現することができます。
- ※ 機能更新版を再インストールする際は、「ユーザーの個人設定以外の Stuff フォルダ内の設定ファイルを全て上書きする」を ON にします。(設定をカスタムしていない大部分の方向け)

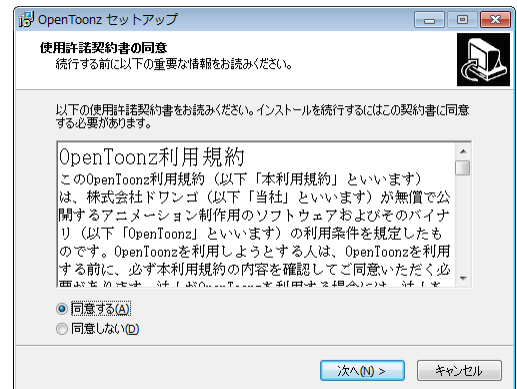
(イ)



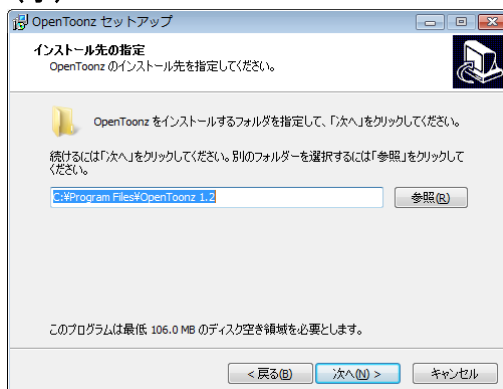
(ウ)



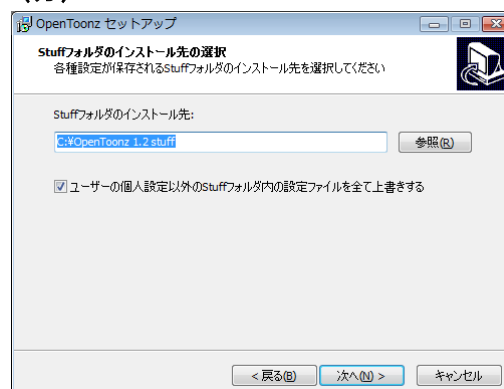
(エ)



(オ)

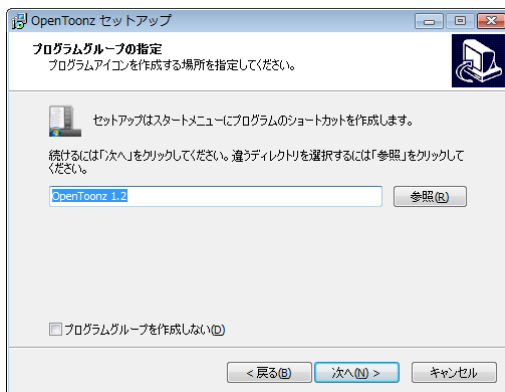


(カ)

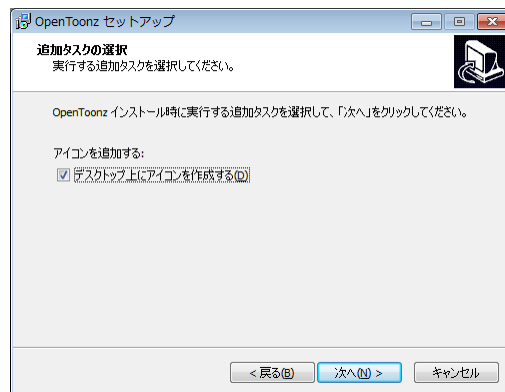


- (キ) スタートメニューに追加されるショートカットの設定を行い、「次へ」をクリック。
- (ク) デスクトップにアイコンを作成するかどうかを指定し、「次へ」をクリック。
- (ケ) インストールの設定内容を確認し、「インストール」をクリック。
- (コ) しばらく待ちます
- (サ) インストールが完了しました。「OpenToonz を実行する」がチェックされていることを確認し、完了をクリック。
- (シ) OpenToonz が立ち上がることを確認

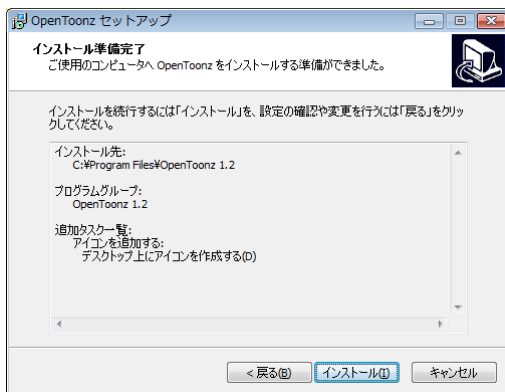
(キ)



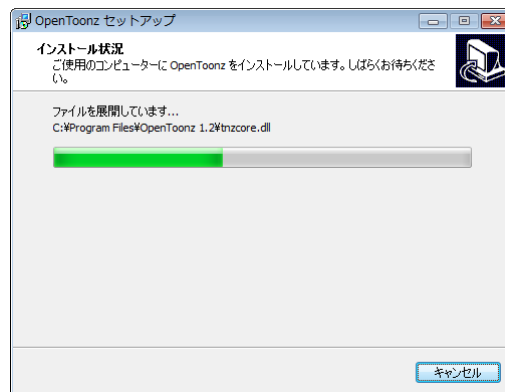
(ク)



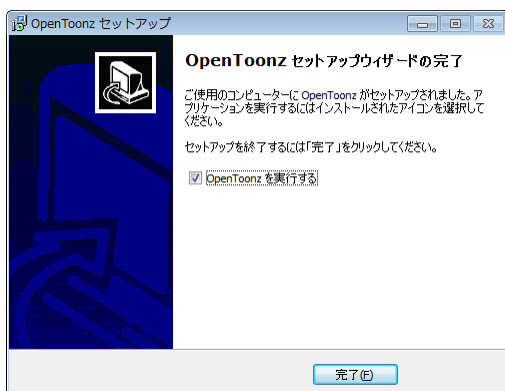
(ケ)



(コ)



(サ)



(シ)



3. 設定ファイルをペンシルテスト用のものに入れ替える

本項は、OpenToonz をペンシルテスト機能に特化して運用するための手順です。ここでは、前項(カ)で指定した「Stuff フォルダ」のインストール先を、**C:¥OpenToonz Stuff** としています。また、実際に作業を行うユーザーの Windows アカウント名を、**username** としています。作業をする際は、実際のインストール先のパスとユーザー名に置き換えて下さい。

(ア) 実際に作業を行うアカウントで Windows にログインし、OpenToonz を立ち上げる。

(イ) メニューバーからファイル → 終了を選択、又はショートカット Ctrl+Q を押して OpenToonz を終了する。

上記の手順で、**username** の個人設定が作られます。

(ウ) 同梱の “OpenToonz stuff for pencil test” フォルダを開く

(エ) フォルダ内の以下のファイル（合計 7 つ）を、それぞれ **C:¥OpenToonz Stuff** 内の対応する場所に上書きコピーする。

- profiles¥layouts¥personal¥Default.**username** の中身（ファイル 4 つ）
- profiles¥layouts¥settings.**username**¥preferences.ini
- profiles¥layouts¥settings.**username**¥shortcuts.ini
- sandbox¥sandbox_otprj.xml

(オ) OpenToonz を起動する。以下のようになっていれば設定完了です。

- 右上のルームタブが、「PencilTest」という名前のルーム 1 つだけ
- メニューバーが下記の順番に並んでいる：

ファイル / 編集 / コマ / レンダリング / プロジェクト / ウィンドウ / ヘルプ

